

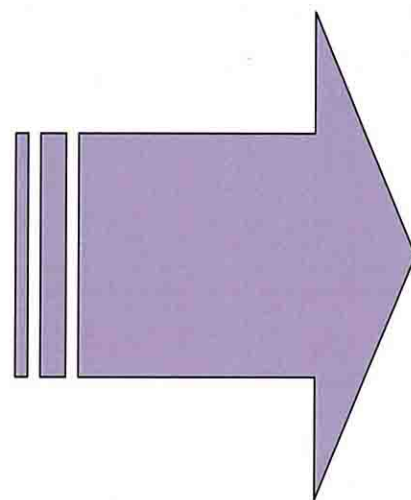
# 西武新宿線新井薬師前・沼袋・野方・都立家政・鷺ノ宮駅周辺まちづくり構想(たたき台)

## 目的

- 区内北部を東西に横断する西武新宿線は、20箇所の踏切があり、朝夕のラッシュ時には踏切遮断のため、慢性的な交通渋滞が生じており、地域の利便性、安全性及び市街地の南北分断などが、大きな課題となっています。
- これらの問題を抜本的に解決するためには、鉄道と道路の連続立体交差化を早期に実現していくことが必要であり、そのためには、駅前広場や道路などの都市基盤やオープンスペース等が不足している沿線のまちづくりを積極的に進めることが重要です。
- このまちづくり構想は、連続立体交差事業にあわせ沿線まちづくりを地元の方々と検討を進めるための素材として、まちづくりの方向を示した「たたき台」です。

## 整備課題

1. 土地利用等
  - 駅付近にふさわしい機能の集積や土地の有効活用
  - 商業地、商店街の環境整備
  - 道路整備に併せた沿道型土地利用への転換
  - 密集市街地での共同化・協調化の促進
2. 道路・交通
  - 踏切での交通渋滞の解消
  - 都市計画道路や駅前商店街通りの整備
  - 駅前広場とアクセス道路の整備
  - 双方向のバスルートの確保
3. 防災
  - 密集市街地の改善
  - 道路整備に併せた沿道建物の不燃化促進
  - 広域避難場所へのアクセス路の確保
  - 主要生活道路・区画道路等の整備
4. 生活環境
  - 密集している市街地の解消
  - 身近な公園の整備
  - 狭あい道路の解消
  - 公共施設、民地での緑化の推進
5. 都市景観
  - 駅前及び商店街の景観向上



## 整備方針

1. まちの骨格である道路等都市基盤の整備促進
  - まちの骨格を形成する道路等を整備し、円滑な交通及び防災機能の向上
  - 駅前広場や駅へのアクセス道路を整備し、交通結節機能の強化
  - 鉄道敷の活用により防災軸・歩行者軸の形成
2. 「生活の心」「交流の心」である駅周辺の整備
  - 駅周辺を地域の拠点として育て、周辺地域の活性化を促進
  - 駅周辺にふさわしい商業・業務等の機能の集積
  - 安心快適な歩行者空間を備えた駅前商店街通りの整備
  - 駅前広場の整備と併せた駅周辺の再開発の推進
3. 安全で快適に住み続けられるまちの実現
  - 駅やその周辺道路のバリアフリー化で安全に歩けるまちの形成
  - 建物の不燃化・耐震改修などによる災害に強いまちの形成
  - 駅周辺や商店街の良好なまち並み景観の形成
  - 妙正寺川に沿って存在するみどりや避難路のネットワークの形成